

ピアカウンセリング研修会を開催しました

ピアカウンセリング研修会

日時 平成21年12月9日[水] 15:00~16:30
会場 広島大学病院歯学部大会議室

テーマ『ピアカウンセリング—患者による患者のための支援活動—』
 講師：内野 悌司
 [広島大学保健管理センター准教授/臨床心理士]

ピアカウンセリング事業は、現在7つの患者団体が参加しており、年1回すべての参加団体が集まって会議をしています。今年には会議終了後に、内野悌司先生をお招きし、ピアカウンセリングとは、相談対応の基本姿勢などの研修をしました。ピアカウンセリング事業での相談対応だけでなく、日頃からの相談業務にも役立ててほしいということで、ピアカウンセリングに参加していない患者団体にもご案内しました。参加者は23名。みなさん、うなづきながら真剣に先生の話聞いていました。



研修会アンケートより

- ピアカウンセリングの位置づけがよくわかった。
- 病気のことは先生に相談できても、生活していく上での悩みはなかなか相談できないので、ピアカウンセリングは大切な役割だと思った。
- 初心に帰ることができ、とてもうれしい研修会であった。
- 耳でなく、心で聴くように努力したい。
- なんとなく「ピアカウンセリングをしているのかな」という対応をしていたが、改めて大切さや考え方の方向性がわかり、今後の活動に活かそうだと思っている。

編集後記

当センターは開設から6年目となりました。この間多くの出会いをいただき、みなさまに支えられてきたことに深く感謝いたします。これからも、みなさまとともにアイデアを出し合って、よりよいセンターにしていきたいと思っております。

(加藤)

相談専用電話

月曜日～金曜日(祝祭日・年末年始を除く)
 10:00~12:00・13:00~16:00

難病ふれあい相談 TEL 082-252-3777

小児難病相談 TEL 082-256-5558

ピアカウンセリング TEL 082-257-1528

※ピアカウンセリングの相談日についてはお問合せください。

News Letter No. 5

難病対策センター ● 広島市南区霞1-2-3 外来棟2F TEL&FAX.082-257-5072 (平日9:00~17:00)
 E-mail:cidc@hiroshima-u.ac.jp
 URL:http://www.myfavorite.bz/cidc/pc/

ごあいさつ



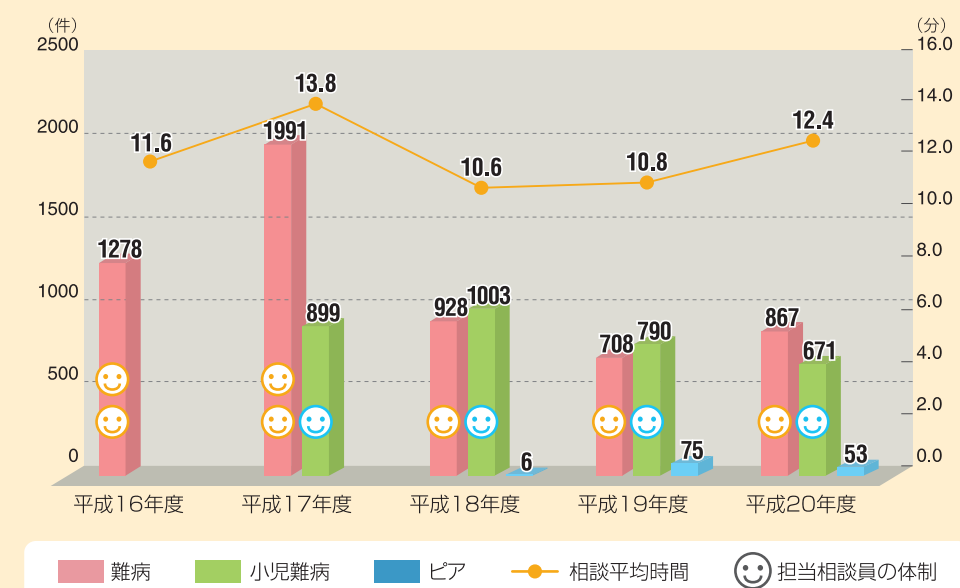
センター長
 松本 昌泰

難病対策センター(CIDC)は平成16年に設立され、6年目となりました。翌年に併設された小児難病相談室とともに、皆様方に広くご周知いただけるようになってきているのではと感じております。これまでの間、多くの方々のご支援とご協力をいただきましたことについて、厚く御礼申し上げますとともに、設立から平成20年度までの5年間(小児は4年間)の活動についてまとめましたのでご参考にしていただければと思います。

当センターでは日々相談業務のほか、難病医療従事者研修会の開催、地域での相談・講演活動、また小児では交流会の開催等の活動を続けてきました。新たな事業としては、平成19年3月から県内の難病患者会と一緒にピアカウンセリング事業を開始しました。また平成20年4月からは広島労働局、広島県雇用人材確保課および健康対策課のご協力のもと、「難病患者就労相談票」を導入しての難病患者の就労支援を開始し、幅広い相談に対応すべく日々努力しております。

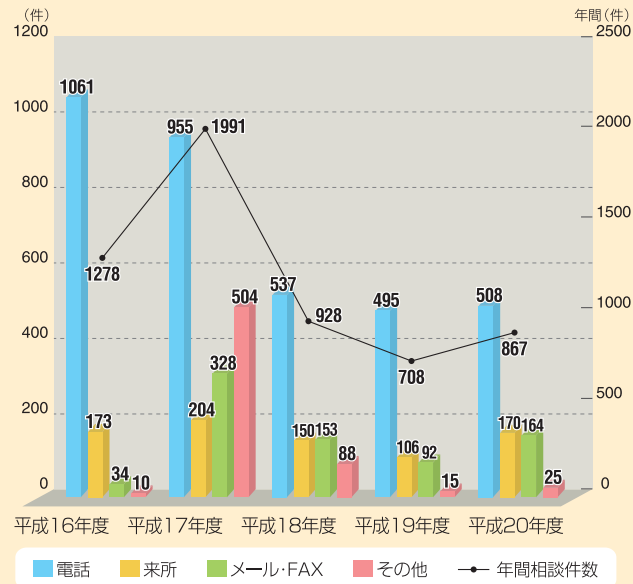
これからも難病患者の皆様やそのご家族の皆様の個々のニーズに合わせた丁寧な相談支援を心がけ、少しでも安心して療養できる支援体制をつくれるように、センターの職員一同とともに努力致す所存でございます。今後も、これまで同様に皆様方のご支援・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い致します。

難病対策センター(ひろしま)5年間の相談件数



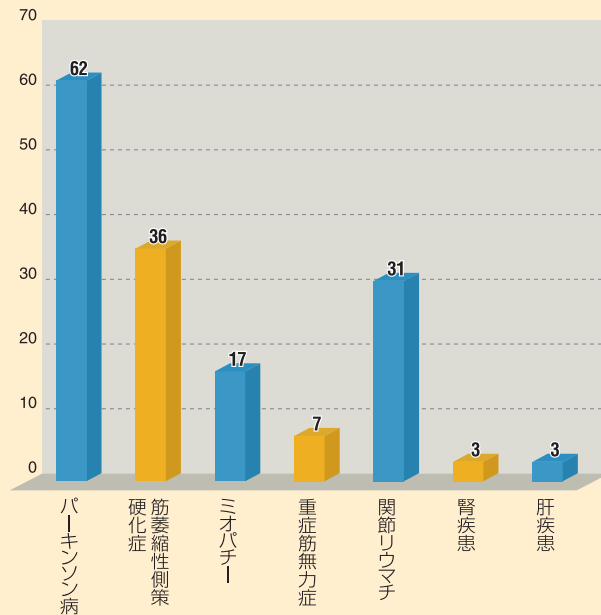
難病

相談方法別の相談件数

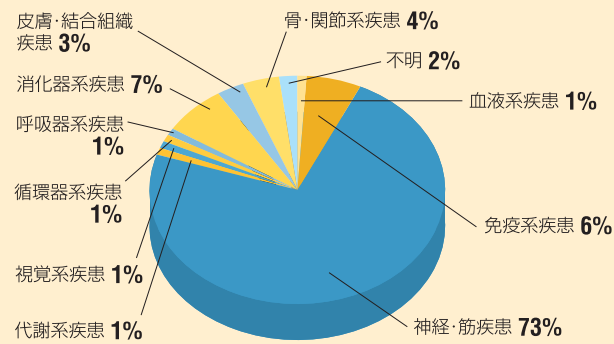


疾患別相談件数

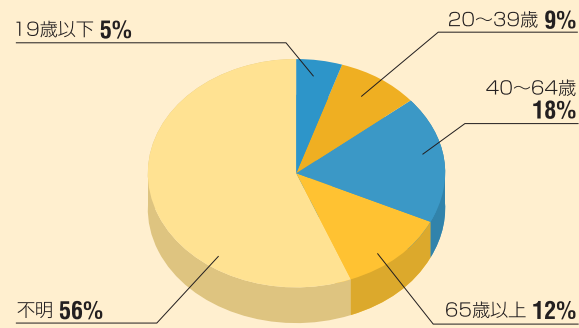
ピアカウンセリング事業 (H19年4月～H21年11月)



疾患系統別の相談割合



対象者の年齢



難病医療従事者研修会

平成16年の開設から、年2回研修会を開催してきました。難病医療従事者向けの研修会で、毎回100名程度のご参加をいただいております。参加費は無料です。

次回予告

第13回難病医療従事者研修会

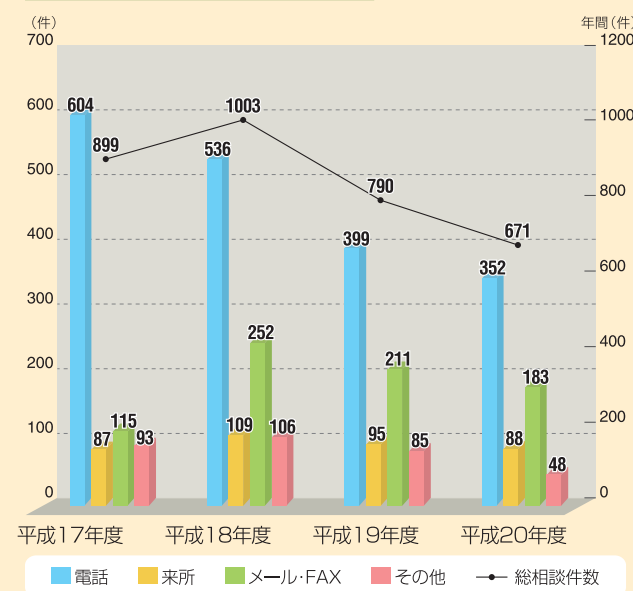
【日時】平成22年7月2日(金) 18:00～
 【場所】広仁会館(広島大学病院敷地内)
 ※詳細はホームページ等でご案内します

これまでの主な研修テーマ

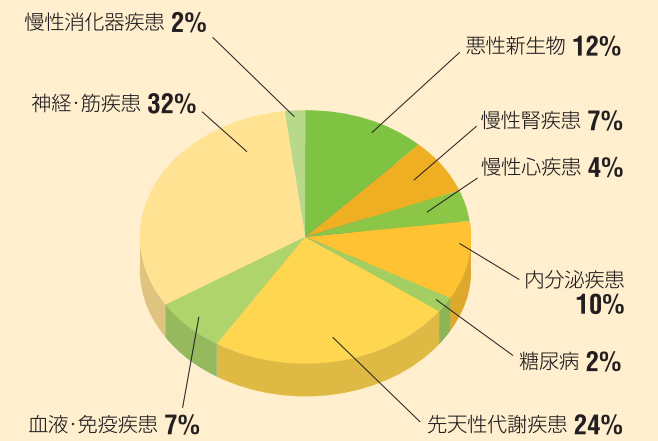
- 膠原病の現状と展望
- 小児慢性特定疾患の現状とこれから
- 難病患者と家族の支援
～病名告知とその後のフォロー体制～
- 難病患者の在宅療養支援
- パーキンソン病患者の療養支援
- 病気・障害を持つ人への理解と支援 —小児から成人まで
- 災害時の難病医療と対策

小児難病

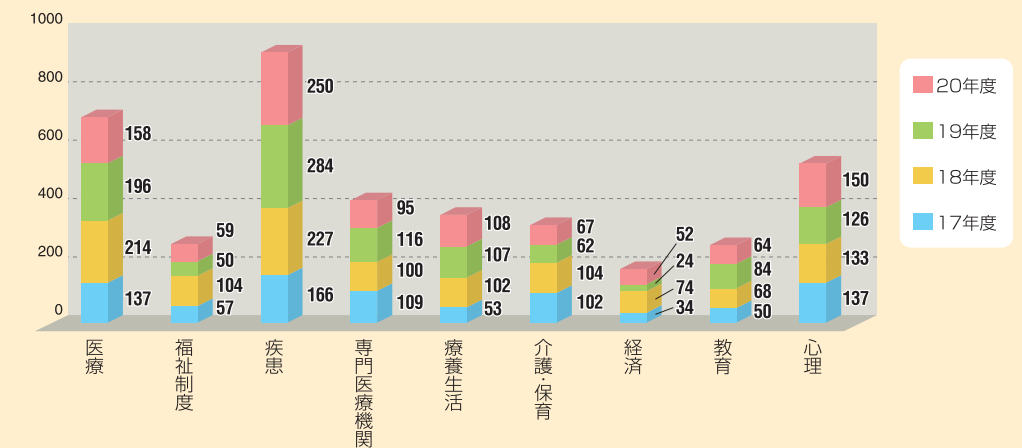
相談方法別の相談件数



疾患群別の相談割合



相談内容



小児難病交流会実施状況

